

# 京阪神東雲

鳥取県立鳥取東高等学校同窓会

東雲会京阪神支部会報●第17号

URL <http://www.ab.auone-net.jp/~sinonome/>

連絡先 岡田俊一(山脈12回)

神戸市垂水区神和台2-2-9

## 踊りとクイズと母校の話題



### 笑いの中で平成25年度総会開催

昨年度の総会は、神仙閣（大阪駅前第1ビル）で開催されました。“鳥取〇×クイズ”が人気を集め、傘踊りや母校の部活の頑張りが話題になりました。

### 今年度の総会は3年ぶりに神戸で開催

京阪神東雲会会員の皆様、私は今年度の当番幹事を務めます山脈31回の井手野孝広と申します。諸先輩方が築き上げてこられた京阪神東雲会総会も今年で64回を迎えることとなりました。卒後35年目が当番幹事を行うという独自のルールによる、新たな参加者の掘り起こしや変化のある催しは、他の同窓会にはない当会の特徴だと思います。

います。私達、山脈31回の当番幹事も会員の皆様に楽しんでいただき、皆様の親睦や交流が一層深まる総会となりますよう準備を行っております。

総会の開催は、11月15日（土）正午～、会場はJR三ノ宮駅から徒歩約7分の「神仙閣神戸店」ですが、京阪神在住の同窓の皆様との交流を深める年1回の貴重な機会です。もちろん、他地区の同窓の方をお誘いいただいても結構です。

また、会場近辺には、北野異人館、生田神社、旧居留地などの観光スポットがありますので、総会の前に足を運んでみられるのもよろしいかと思います。それでは、多数のご参加を心よりお待ちしております。（山脈31回当番幹事 井手野孝広）

# 返信はがき(平成25年度)の 近況報告から

同窓生 OB 諸兄姉の消息をお知らせします。本紙も17号になりました。皆さんの“元気のもと”を返信はがきの近況欄でお寄せ下さい。

## 柏葉

★近況：私は1939年(昭和14年)3月の卒業生です。今年で92歳になりますが、毎日感謝して暮らしております。(12/長澤壽一) ★皆様御元気で御過ごしのこと何よりです。小生満87才を過ぎ、体の方もそれなりに劣化、精々窓より京の景色を楽しんでいます。(16/香川正澄) ★平成21年4月、神戸海洋博物館に私の油絵100号4点永久収蔵され、それを記念して「港の風景20点」の2ヶ月間の企画展示。「海の日」には国土交通省より表彰をうけたりして、実に有意義な年だったと感謝しております。平成23年、私の描いたインドのゴアにある「ザビエル天主堂」油絵30Fが、山口市のザビエル記念聖堂に永久収蔵されました。とても嬉しく、光栄に思っております。ついではあればご高覧下さい。絵のお好きな方へ！朝日・京都・神戸新聞など年末チャリティ展に絵は寄贈しております。(18/長澤卓重) ★元気に過ごしております。野田幸生さんのご逝去、残念です。彼は大学が私の後輩です。ご盛会を祈ります。

(18/佐々尾昭) ★8月より現在、家族(妻)入退院で今週又入院して(別病院)日々通院の繰り返し。連続で休む間なく忙殺、医師との話など、安心できず過ごしています。返送遅れまして申し訳ありません。悪しからずお許し下さい。(18/山根昭一郎) ★東雲会会報ご送付ありがとうございました。総会のご盛会をお祈り申し上げます。(18/渡邊久也) ★昭和16年に旧中に入學、戦中戦後を全部経験しました。余生を氣楽にすごしたいと思っています。会の御盛況を祈っています。(19/河上義隆) ★ご盛会をお祈りいたします。(21/豊國永次) ★PHP友の会のお世話をしていますが、平成26年10月4・5日に奈良100年会館で全国大会が開催されますので準備におわれています。(22/藤田忠雄)

## 山脈

★東高卒業後、同級で療養中の小林兄と交した手紙を小著として上梓しました。(2/金谷兌清) ★京阪

神東雲会第63回を迎えられおめでとうございます。お世話も大変かと存じますが、よろしくお願い致します。(2/中谷明夫) ★毎回欠席で申しわけございません。家内の介護にあけていております。ご盛会を祈念いたしております。(2/吉村猛) ★逆算すると卒業後61年。元気なうちに学校を尋ねてみたいもの。

(3/井上欣宏) ★お世話ありがとうございます。当日、ご盛会でありますように！！(3/太田勉) ★東高卒業して60年が過ぎました。同窓の友が年々欠けて行きますので寂しく感じております。未だサラリーマン続けています。元気よく。東雲会発展を祈念致しております。幹事ご苦労様です。(4/小路一完) ★人生百年社会に生きる初代高齢者(80才)を目前に、次々と疾病やその疑いが指摘され、これが「才子多病」かと思いながら治療に追われています。皆様のご健勝とご盛会を祈念します。(4/中尾英昭) ★11/27(水)鳥取大丸で第9回目の個展を1週間開催します。11/17・18日頃プレキャンペーンが行はれる事が決まりましたので、これらの準備の為、止むなく欠席させていただきます。元気にしております。皆様によりしくお伝え下さい。(4/中村美登) ★日々近くの公園海岸を散歩をして過ごしています。総会懇親会のご盛会を祈念します。(5/神納浄) ★旅心やまず、昨年の紅葉に続き今年の春は群馬の桜を訪ねて歩きました。美味しい魚が食べたくて新潟は出雲崎・寺泊とめぐり、山菜をもとめて山形の羽黒、さくらんぼ東根まで足を伸ばしました。この秋は久しぶりに九州の耶馬溪の紅葉を、山歩きは志賀高原そして奥秩父にまでわけ入りしたいと思います。(5/松下泰治) ★齢を重ねるごとに病名が一つづつ一つづつ増え、そんな日々を自虐的に楽しんでいると云うか、うまく付き合っているこの頃です。

(5/森田明弘) ★御役目ご苦労様です。恙無く過ごせることに感謝の日々です。(5/山本怜子) ★ご盛会をお祈り申し上げます。(5/由本温子) ★お世話ありがとうございます。(6/宇野良子) ★幹事様にはいつもお世話をかけます。(6/太田祥子) ★今年は山6は「喜寿同窓会」で湯村温泉で一泊し鳥取へ行ってきました。京阪神東雲会は疎遠ですみません。

(6/長谷川圭子) ★加齢と共に故郷を恋うる気持ち強まり、何事であれマスメディアに“鳥取”の名があると強い関心を持つ。特に会報である“しのめ”“京阪神東雲会”では改めて自校の様々な歴史的事項を思い知らされ更に現状そして会員の在り様に興味津々。来年の次号が又楽しみ。(6/久永浩) ★東雲会の御発展と皆様の御健康をお祈り申し上げます。野田幸生様のご逝去を知り、謹んでお悔やみ申し上げます。(7/石井格子) ★なんとか元気でやっております。(7/竹内正志) ★当方、何とか大病せず過ごしています。皆様の御健勝をお祈りします。(7/富本恭太郎) ★毎年神戸マラソン前日行事と重なり、



大会会長として抜ける訳に行かない為残念ですが今年も欠席致します。皆さんに宜しくお伝え下さい。元気です。(8/植月正章) ★橋本巖さんのマラソン記、興味深く読みました。私はラジオ体操他で努力しています。(8/三浦久志) ★御苦労様でございます。元気にしております。(9/上山久任江) ★お世話、ご苦労さまです。今年の夏山は、折立より入り黒部五郎岳から笠ヶ岳まで縦走しました。宿願を果たし、ほっとしております。(9/垣本信夫) ★いつも御案内ありがとうございます。元気にしております。御盛會をお祈り致しております。

(9/吉田雅子) ★お世話になります。厳しい夏をのりきましたが今度は雪の心配をしている今日此の頃です。

(9/萬木けい子) ★会の発展おめでとうございます。いつも出席できなく、残念に思っています。元気で走っています。(10/一軸さゆり) ★皆様の御健勝をお祈りいたします。日々是好日。

(10/岩崎素彦) ★お陰様で元気に過ごしています。(10/滝和男) ★元気でボランティア等がんでいます。

(10/竹内悦子) ★元気にしています。お世話様です。(10/谷口節子) ★お世話様です。退職して、なんとか元気に日々過ごしています。(10/中村恵

子) ★式年遷宮の伊勢神宮・出雲大社を参詣し、夏には舞鶴から小樽へ、マイカーで北海道の岬巡りを2週間楽しむ。旅は活力の源である。(10/西尾康弘) ★町内会の雑用係を、ボヤキながらガンバッテいます。(10/西村律男) ★今日は名月にふさわしいきれいな月夜です。大きな台風の後と思えない美しい顔です。あの渡月橋のあふれる濁流のすごさ、初めての姿でした。本当に自然の大きさに驚いてしまいました。地球温暖化のせいでしょうか。大きな影

響をあらゆる所に与えるのですね。何の被害もなく、幸せに暮らせる事のありがたさ、1人1人が自覚をもって生活しなくてはと強く思いました。何時何が起こるか予測出来ない日々、大切に生きたいものです。今回当番の方ご苦労様です。よろしく。(10/西脇紀恵) ★毎朝家の前の公園で行われているラジオ体操に参加しその後ウォーキングをし、ますます元気でコロッといくように頑張っています。

(10/前田佳子) ★検診にて胃ガンを発見。5月に手術し現在は体力も回復し、野菜作りを日課にして頑張っています。

(11/鎌谷勉) ★プレドニゾロンという副腎皮質ホルモン1.5錠を毎日飲みながらも、週1回はフォークダンスで運動してます。ゴールデンレトリバー12才の介護が始まり、どこにも出かけられないで～す。(11/澤田和子) ★しばらく御無沙汰しています。相変わらず、元気にのんびり暮らしています。(11/茂井洋美) ★現在も囲碁教室で多くの方の指導をさせていただいており、当日も終日忙しくしております。すれば、皆様によりきよくお伝え下さい。(11/福岡靖久) ★20数年来悪かった右変形股関節の全置換

手術を2月に受けました。50年近く続けた看護師・助産師の仕事にやっと終止符を打ち、今、晴れ晴れとした気分の日々を楽しんでいます。医学の進歩に感謝の毎日です。(11/盛田和子) ★お世話さまです。古希を越えましたが、元気で地域のボランティア(船坂ビエンナーレ事務所・地域の閉校した学校案内・管理)に励んで居ります。(12/池田峯代) ★母(97才)の介護にて左肩を痛みリハビリに通っています。やる気がたくさん有るのですが早くなおる事を願っ



ています。(12/川口紀子)★週3回のテニスで元気にやっています。(12/堂坂明宏)★楽しみながら古希時代を過ごして居ます。(13/天野史郎)★災害の多い日本、健康に留意？しながら防災業務に関わっています。(14/大橋正行)★鳥取の生活にもなれて来ましたが、田舎には色々行事があって忙しくしています。大阪方面にも行けてないですが本年は失礼します。皆様によろしく。(14/宮中俊夫)★寮生・下宿生のケア活動をしており、若者と多いに対話を楽しんでいます。(15/野崎尚夫)★去年は右足骨折、今年は白内障手術と腰痛で病院通いの毎日です。みなさんによろしく。(16/小谷保広)★元気で、便利になった鳥取道を利用し、ほぼ毎月帰省し、鳥取の自然豊かさを満喫しています。(16/本田節雄)★幹事の皆様のご苦勞があって総会・懇親会が成り立つのです。皆様方の想い“行動”に感謝です。(17/吉船伸一)★60才すぎてから色々な病気が出てきておりますが、何とか元気ですごしております。(17/民谷登志雄)★3月救急車で入院し、無事退院しましたが、減塩・減量で頑張っています。そのため今年は鳥取には帰っていません。来年こそ元気になって鳥取旅行したいです。(17/浜野純郎)★子供達のお産手伝いでモテモテの時期になりますので、今回は失礼させていただきます。健康でまだあてにされる幸せ味わってます。(17/森史子)★退職後4年、元気に自分の時を、好きなように過ごしています。(19/井上秀正)★専業主婦2年目。あれこれと楽しくすごしています。ハナの60代ですから、今のうちに・・・皆様もお互いに元気でいきましょう。(19/横川ひとみ)★孫、増殖中です(3人)。(20/山根行憲)★義父が4月に96才で他界。ほっとしてますが、義母92才の世話でふり回されています。ピアノ・オカリナが唯一のストレス解消です。(21/三宅紀久子)★定年退職しました。第二の人生、如何にすごすかで充実感の持続があると思うのですが、日々に流されています。(22/池本秀子)★60歳をすぎて、謡の稽古を始めました。(22/岡本考史)★昨年退職し、別の会社に勤務しています。会社は心斎橋付近です。昼休みは道頓堀川を散歩してます！！(22/増田正)★あまり手はかからないのですが、夫の入院・姑女の介護でなかなか落ちつきません。(23/丸山幸子)★横浜で週3日、整体師として若いスタッフの中で老体に鞭打ち？働いています。親の様子を見に、年に何回か鳥取へ帰省しています。(30/安田真理子)★鳥取大学附属特別支援学校の高等部3年の担任をしています。(30/内田成俊)★満50歳になります。地球環境の悪化が気になります。(33/西垣めぐみ)★木津川市在住の東雲会員で時々お食事会があります。鳥取弁は優しく懐かしいです。(31/市川美子)★4月に鳥取市関西事務所勤務を終え、鳥取市役所に異動となりました。(38/渡邊大輔)

# PTSDを 背負った世代

塩川 彰 (山脈3回)

昭和27年に東高を卒業した(山脈3回生)。中学は1中だった。学制改革で県外組は事務的に東高に転校させられた。

私のシュトゥルム・ウント・ドラングは中学校に入学した時から始まった。精神的不安定の契機は戦争中の飢餓体験と虫けらのように殺されるかも知れない事への反撥にあったような気がする。具体的に言葉では言い表せない理不尽なものへの怒りであり、私を、飢えと死の恐怖へ追い込んでいるものの正体を、追求できる知識と能力を当時の私は持っていなかった為、発散出来ないストレスが精神の不安定をもたらしていたのであろう。

敗戦日の2・3ヶ月前の早朝、複数機の爆音に家を飛び出し、見上げると北側を西に向かってグラマン戦闘機が超低空で飛んでいた。(私は何故飛来してきた戦闘機をグラマンと識別出来たのだろうか)1。2。3。4。5。6。と数え終わらない内に最後部を飛んでいた1機が宙返りして、機関砲を発射した。日本家屋の土壁が剥がれ落ちそうな振動を伴った大きな激しい音だった。飛行機は興味深い対象であった。滅多に見ることの出来ないモノであった。成層圏を飛行機雲を引いて飛ぶB29の爆音にも、家を飛び出し空を見上げる私であった。機銃掃射を受けたのは、始発の通勤通学列車で駅を出て数分もしないでトンネルがあるのに、トンネルで待避せずトンネルを出た所で撃たれ機関助手が即死した。田舎者の私には機関砲の射撃音を聞くのは初めてであった。私にとって食べ物が無くなった事が戦争の形態であったが、弾丸の飛び交う本当の戦場的戦争体験をすることになった。私を含めて、町の人々の殆どは戦場的戦争には慣れていなかった。私の家には武器になるものは何もなかった。それはどの家も同じである。本質的には私達は平和な民であった。

家に飛び込んでからの私の絶望は深かった。日本



家屋には機関砲の弾丸を防ぐ材料は全く使われていない。父と母は押入れの上段に天井裏まで布団を積み重ね、下段に私と妹を潜ませた。グラマンの機関砲は豆腐を針で突くように、潜んでいる私を撃ちぬいてしまおうであろう。町に一軒、大丈



夫そんな建物が在った。鉄筋二階建ての警察署である。私は心から思った、こんな死に方は厭だ。死ぬのなら武器を手にとって刃向って死のう。と。小学6年生の子がこのような事を思うものか、私自身疑問に思うこともあるが、その時、私は確かに空気銃でも欲しいと思った。

絶望的無力感による PTSD は傘寿となった今も、続いている。

何為さば何求むれば何得れば

心満つるや傘寿となるに

80歳になって詠んだ短歌である。以前、30年程(?)前、同窓会の記念誌に寄稿して「何をしても不十分に感じられる中年のペシミズム」というフレーズを残している。30年経っても PTSD は続いているらしい。機銃掃射で無抵抗で、逃げ惑って殺される、まさしく虫けらのごとくに。それは空腹感の連続、或は、慢性的空腹、つまり飢餓の最中に遭遇した事件であった。長じて一それはバブルの時代であったと思う、鎌倉時代に描かれた餓鬼草紙を見た。飢えていた頃の私達の姿を一下腹が膨れ、尻の肉は削げ落ちている一活写している。一億の民が飽食している時代には、餓鬼草紙はカリカチュアに過ぎない。

虫けらの一匹ならば非条理も

条理も問わぬ虫けらの死

掛替えの無き人格の死であれば

条理滅びて地は乱るや

中学3年間は、二重人格が問答しながら浮遊しているような時間を過ごした。高校3年間は自分を探すのに精力を費やし、手当たり次第本を読んでた。読んでいく途中、感銘したフレーズに出会うと、ノートに書き写した。改造社版オレンジ色の表紙の現代日本文学全集、春秋社版の明治大正文学全集は殆ど読んでしまったような気がする。私は何になりたいのか?何をして生計をたてようとするのか?そんなことは全く考えられなかった。傘寿となった今でも、時々「俺はなにをしたいのか。何になれるのか」と現在形で問い、慌てて過去完了形に直す。私は終焉の時まで、自分は何者で、何処から来て、何処に行こうとしているのかを問い続けるだろう。生涯かけて PTSD の穴を埋めようとしているようである。世間的常識感では、私は非常識人間に分類されるであろう。

私には子供に見せる背中は無。子供は多くの楽しみを運んでくれた。

太宰治に、日記を記しながら、嘘をつけ。嘘をつけ。と言いながら日記を書くという作品がある。私の場合は本当の事は(思った事)書かないでおこうと思う。嘘も書かない。80歳にして、大衆という魑魅魍魎の怖さを感じている。私を心的外傷後ストレス障害に追込んだ奴らの正体は分かっている。沈黙は金。

# 三十五年ぶりの同窓会

西宮在住 田和 道佳 (山脈 30 回)

「お姉ちゃん、鳥取東高の京阪神の同窓会、無事、好評のうちにおわったよ。お姉ちゃんも、出席するつもりで、がんばったからね。」

私の姉、井崎充衣(旧姓・田和)は平成26年2月1日に、逝去いたしました。山脈27回で鳥取県倉吉市で生活し、満56才でした。末期ガンがみつかって二年間の闘病生活でした。

平成24年11月の末ごろ大西(旧姓・青木)紀子さんから、電話がかかってきました。京阪神東雲会の当番幹事に私達の学年があたっているののでいっしょに幹事の役をやってほしい、という内容でした。

ウーン、躊躇しました。どうことわろうか?と思いました。

ずっと、同窓会報を読んではいたものの、子育て、仕事忙しいことにかまけて、同窓会に出たこともありませんでした。また父、田和俊輔が鳥取大学を定年退官してからは、老親二人は、広島県福山市で生活しており、盆も正月も、鳥取に帰ることはなくなっていました。姉の病気の事も頭をよぎりました。でも、出来ることを皆でやればいいから、との大西さんの言葉にあとおしされ、おひきうけすることにしました。

姉は、私に読書の喜びを教えてくださいました。私とは仲が良く私が行くと喜ぶから、と、姑さんや姪に頼まれて、この2年間1ヶ月に一回、スーパーはくに乗って、倉吉の病院まで見舞に通いました。当番幹事がわかってからは、姉の病室で、ミニ同窓会をし、語りあいました。



鳥取〇×クイズを試しにやってもらって、「ウン、むずかしいなあ。」東高の校歌の歌詞を大きく書き出して持って行って、いっしょに大声で歌っていたら、同室の老婦人から「歌なんか歌うて気楽ですなあ一。こちらはこんなにくるしいのに。」とおしゃりもうけながら。もしや、話のネタになるかと、当時東高にいらっしゃった先生がたのエピソードなども思い出していっしょにああだ、こうだと共通話題。高校生の乙女の頃に戻って、ガールズトークできました。私が、東高に進学したのも、姉が東高に行っで楽しそうにしていたからということもあります。

姉から聞いていたので、3年ちがいの私は、入学早々、いろんな先生のあだ名を知っていて大きな顔をして文化部の部室長屋をうろうろと遊びまわっていました。

今回、毎月の姉の見舞は、車窓の景色のうつかりに、ああ、姉も私も、思春期をここで過ごし、ここで教育を受けたのだなあ、とあらためて、懐かしさ、感慨を覚えました。山越えの紅葉、積雪、日本海、湖山池に浮かぶ鳥大のヨット等々。帰る家も無いけれど、「第二のふるさと」とよばせてもらってもいいのかもしれない。

平成25年11月16日(土)大阪の「神仙閣」にて、京阪神東雲会総会・懇親会がありました。大西さんの魅力で集結した幹事9人が、みんなで、楽しい会にすることができました。私も、司会進行をつとめさせていただきました。鳥取応援団も来ていただきました。

冒頭のことばは、12月に、姉に実際に言ったことばです。姉は、「百人も集まるそんな大事だったん。がんばったね。」とねぎらいもし、喜んでくれました。

今回、当番幹事をおひきうけて、姉といい思い出をいっぱいくれたこと、そして、35年ぶりに同窓生との絆が増したことが、私にとって、何よりの収穫です。ありがとうございます。

姉の分まで、精一杯、楽しく生きていきたい、と思っています。

鳥取東高の同窓生は、本当にまじめで優しい人ばかりです。

皆様と、お会いできて、仲良くなれ、楽しみが増えました。

学童保育指導員の仕事もし、妻、主婦、母もしながらですが、次の同窓会も参加したいなあと思っています。

京阪神東雲会のますますの御発展を祈念しております。



# 私とボランティア

中原 修市 (山脈 20 回)



私とボランティアの出会い、共働きの為、長女が地域の保育園に入園した30歳の時だったと思います。

長男、次男が保育園を卒園するまでの長い間、父母の会の会長を務めました。現在もその保育園の理事をさせていただいております。

長男が地域の小学校に入学するとすぐに小学校PTAの実行委員長を依頼され、副会長、そして平成元年から三年間に渡り、会長を務めました。当時のPTA仲間とは現在も良いお付き合いをさせていただいております。

その後、地域の公園愛護会、社会福祉協議会に誘われ現在も携わっております。

平成9年、10年には、地域の中学校のPTA会長と、区PTA会長を兼任し、創立50周年記念などの行事を、先輩方の協力をいただき実施しました。

平成10年11月からは、警察ボランティアのひとつである、少年補導補助員を、また同年12月からは民生委員の委嘱を受け、微力ながらお手伝いをさせていただいております。

平成11年1月からは法務省保護司としての活動も行っております。

自身のこれまでの活動経験から心掛けていることは、どのような組織においても、優しく、暖かい気持ちを持って他者と接するという事です。少々軟弱な印象を抱かれるかもしれませんが、常に相互のバランスをとりつつ運営、活動していけるような環境作りを目指しております。

京阪神東雲会の多くの皆様がそれぞれの地域及び組織において、様々なボランティア活動に携わっていらっしゃると思います。

私達が安全で安心して暮らせる街作りは、多くの人々との触れ合いから生まれると思います。私も、体力と気力が続く限りは、ボランティア活動を続けていこうと考えております。



# 自殺防止ボランティア

増田 正 (山脈 22 回)

現在、ボランティアとしては自殺予防の電話に関与しています。このボランティアと関わり現在7年目になります。きっかけは仕事の関連から始まりました。定年前の10年はクレーム処理をしていました。私に対応するクレームの内容は商品のかぶれに関する内容がほとんどです。対応の方法で相手の態度が大きく異なります。基本は、治療費負担で現状復帰援助までなのです。先方に行って話を聞いてご迷惑を陳謝するだけで何も要求されることなく終了する事も結構あります。心無い消費者の方もいらっしゃいますが、話をしっかり聞いてあげることによって相手の変容されます。その様な体験を何度もして、傾聴に興味を持ちました。今まではマーケティングの仕事ではこちらのことを伝えることのみ行っていましたので傾聴の内容は新鮮でした。傾聴を調べていて自殺防止ボランティア募集のHPがあり、家の近くなので応募してみました。2年間の研修を受け認定されてから電話受信に入るのが決まりです。その組織は男女比で1:5位の比率で子供が大きくなったその後の生きがいとして入ってこられる方が多く年齢は40代後半から80歳ぐらいまでの女性が主力です。

実際の電話の内容は口外しない約束なので記載できませんが、概要としては、受け手が話をするのではなく、掛け手の話をひたすら聞くことで掛け手自身が話しているうちに自分の話の中に回答を見つけ出していきます。その為には余計なアドバイス等は厳禁です。それに徹して行くことが傾聴だと教育されてきましたが、解ってはいてもなかなか自我が出てしまいます。人が自殺する時には一つの理由ではなく複数の要因が重なってから自傷行為に至るようですが、その中の原因で多いのはうつ病です。うつ病の人は死にたくなる傾向が強いのです。電話の向こうからその様な内容でかかった時には最初はびっくりですが、この方は死にたくないから電



話をしていると理解して少しは落ち着いて対応できるようになりましたが「今、富士山の樹海の入口にいます。」その様な内容で掛かると確かに心が揺らぎます。話をしっかり聞くことで相手の心が落ち着いてくると死への願望は和らいでその場での実施はなくなる事が多いのです。このボランティアで学んだことは「人は他者とのつながりを心の支えにして生きている。」です。

この組織には永く関わっている方が多くいらっしゃいます。30年以上関与されている方は生きがいとして所属されているようです。私にとっては、このボランティアに属したことで周囲の人への思いを深め、通常の生活では出会うことのないような方々と仲間として第二の人生を歩むことに充実感を得ており関与しています。最近、家内と話をしていて、自分ながら相手の話を聞けるようになったと自画自賛して思うこのごろです。

## 「囲碁同好会」ができました

会合日は月に1回で平日を2~3月分決めている。  
場所：鳥取県関西本部交流室（大阪駅前第3ビル22階）時間は13:00~18:00

現在会員は、6、5、4、3段が各1人、2級が2人の計6人です。

級位者もふるって入会して下さい。有志による一杯飲み会は毎回あり。これも楽しいです。

連絡先 鈴木亮介（山脈11回）

電話 072-728-7456

当会ホームページ『京阪神東雲の窓』を検索で打ち込みクリック、メニューから『交流ボード』をクリックしてください。

囲碁同好会の開催日を提示しております。



## 「その昔大地震があった」 電子本出版

昨年の本紙で紹介した橋本巖氏(山脈10回)の「その昔大地震があった」の電子本が出版されました。広く記録を残すためにという橋本巖氏および販売元(eText Lab Inc.)のご厚意で無料でダウンロードができます。

google または yahoo で「その昔大地震があった」を入れると次のような表示が出ます。

iTunes - ブック - 橋本巖「その昔大地震があった」

<https://itunes.apple.com/jp/book/sono-xi-da-de.../id871666194?mt=11>

2014/04/28 - iTunes Store で 橋本巖「その昔大地震があった」の無料サンプルを入手、もしくはブックを購入できます。このブックは iPhone、iPad、または iPod touch 上で iBooks を使って読むことができます。

このリンク先から iTunes のサイトへ行きます。

## 昨年度の会計報告

皆さまの寄付金で総会の案内と会報発行が継続できます。皆様のご協力をお願いします。

平成25年度総会会計			(単位 円)	
費目	収入	支出	残高	備考
前年度	50,000			
総会会費	658,000			
総会支出		621,500		94件
会議費		19,622		会場支払
連絡通信費		5,280		封入作業等
総会資料作成費		4,116		切手、葉書他
寄付金会計へ繰出		7,482		印刷、用紙代
合計	708,000	658,000	50,000	

平成25年度寄付金会計(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

費目	収入	支出	残高	備考
前年度繰越金	188,926			
平成25年度寄付金収入	179,800			158件
総会当日入金分	78,000			78件
総会会計より繰入	7,482			
振込用紙印字		600		
平成25年度総会案内送料		41,250		
出欠ハガキ代520×@50		26,000		
データ管理費(金井氏へ)		100,000		
振込料		300		
総会案内会報印刷代		40,443		
運賃送料		2,180		
平成25年度総会費用補填		0		
会報編集通信費		1,000		
本部総会出席費用		10,000		
西高同窓会50周年記念祝い金		5,000		
合計	454,208	226,773	227,435	

## facebook で交流を☆シ

facebook の検索で「京阪神東雲会」を入力すると当会の会員がいます。(お)

## 全国の同期の方々と 神戸に集いませんか

今年は神戸で同窓会総会と懇親会を開催いたします。総会では京阪神以外の同窓生の参加もできます。神戸観光を兼ね他地区の友人と同じブースで歓談をされませんか? 招待したい同窓生の住所を、今年の総会案内にある山脈31回の当番幹事に知らせてもらえば案内をお出しします。

☆総会会場付近の見どころ

**異人館めぐり** 三宮から山側へゆるやかな坂道が散策コースに最適。風見鶏、萌黄の館、ラインの館、うろこの家など異国情緒にあふれています。

**メリケンパーク** 中突堤にはポートタワーがそびえ、神戸海洋博物館、神戸港震災メモリアルパークがあります。



## 執筆者を求めています

高校時代、現職時代のこと、リタイア後の過ごし方など本紙に書き残しませんか。

近況報告の葉書の短文の背後に、貴重な人生体験が垣間見えます。自薦他薦を問いません。18号にあなたも一文を寄せられませんか?

## 編集後記

今年も総会の日が巡ってきました。家人も鳥取出身なのでTVで鳥取関係の事が報じられると、「鳥取よ～」と呼んでくれます。今年も甲子園に出たと話す“テキ”さんにちょっぴり悔しい夏でした。

ひたすら働いた現職時代から利害関係のないご褒美の時間になり学生時代の友人関係が懐かしく交流が始まります。

同窓会での出会いを大切にしたいと思います。3ページのカットは山崎勝彦氏(山脈12回)にお願いをしました。(お)